

なみ 12号

わたしがすき
なかまがすき
ふるさとがすき



防災キャンプに挑戦 ～Y3タワーで一日、避難生活を体験しました～

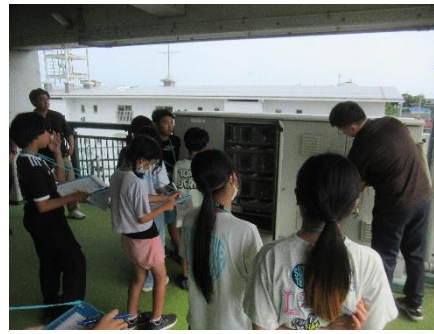
6月11日（木）から12日（金）にかけて、5・6年生10人がY3 避難タワーで防災キャンプを実施しました。地震が起こり避難タワーに避難した後、長時間下りられないことが想定されることを知った子どもたち。それならば、実際に泊まって避難場所での生活を体験してみようということで、詳しい方に教えていただいたり自分たちで調べたり、みんなで話し合って計画を立てたりして、準備を進めました。

初日は、日本赤十字社高知支部の方をお招きし応急手当について教えていただきました。子ども達はしっかりと話を聞き、三角巾を使った応急手当を一つ一つ確かめながら実践していきました。その後避難タワーに移動し、香南市防災対策課の方から、避難タワーの設備や備蓄品について説明いただき、災害用トイレの使い方も教えていただきました。（実際に全員が災害用トイレを使って用を足す体験もしました。）畳をしきつめたり、水と防災食の配分を考えたりと、長時間の滞在を想定して自分たちで作業を進めました。夕食は水を入れて作る非常食と保存用のパン。普段とは違う食事に戸惑いながらも、避難時のことを思い浮かべ、食べられることのありがたさを感じながらいただきました。夜は学校探検や夜の避難訓練など行い、体拭きシートとドライシャンプー、歯磨きシートで少しさっぱりして眠りにつきました。思った以上に寒く不安もある夜で睡眠は十分とは言えませんでした。友達と支え合う気持ちが自然と育っていく一夜になりました。

2日目の朝は身支度をして朝食を済ませ、片付けと掃除を行いました。振り返りでは、体験したからこそわかる気づきがたくさん出てきて、防災対策課の方からも、子どもたちの学びをさらに深めるご助言をいただきました。教室に戻り、香南市健康対策課の方から災害時に想定される健康被害とその予防、対策について教えていただき、学びの多い約22時間の防災キャンプを、無事終えることができました。

今回の防災キャンプでは、5・6年生10人全員が、不自由な環境の中でも前向きに取り組み、友達と支え合いながら自分たちでできることを探して行動する姿が見られました。出前授業に取り組む姿勢も素晴らしく、もしもの時に備え真剣に学ぶことができました。

最後になりましたが、今回の学習にご協力いただきました日本赤十字社高知支部、香南市防災対策課、香南市健康対策課の皆様、そして準備や送り出し、当日の見守りにご協力いただきました保護者、地域の皆様に、心より感謝申し上げます。今回の経験をいかして、子どもたちといっしょに防災教育を大切に進めていきます。今後も学校の取組に関心をお持ちいただきますとともに、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



防災キャンプの様子は、高知県教育委員会公式 Instagram でも紹介されています。ぜひご覧ください。